

公募プログラム 2024 事業説明会 質疑応答

4月19日～20日に実施した「事業説明会」でいただいた質問への回答集です。

Q1 チラシにはプランデザイン、オペレーションの技術スタッフは事業実施者の手配と記載がありますが、搬入や仕込みのスタッフ人員も事業実施者が手配をする必要がありますか？

A 事業実施団体に必要な人員の手配をお願いします。

Q2 小劇場のバトンの昇降操作は、安全管理の劇場スタッフがおこないますか？

A 小劇場には昇降するバトンの設置がありません。照明や幕などの舞台機材等を吊り下げる場合は、ヘルメット・フルハーネスを着用してキャットウォークや高所作業台での作業が必要になります。当該作業の人員は事業実施団体に手配をお願いします。

Q3 他団体の助成金制度に申請予定ですが、併用しても良いか？

A 「公募プログラム2024」は、他の助成制度との併用を制限していませんが、制度によっては、他の助成制度との併用を認めていない場合があります。例えば、「おかやまアーツフェスティバル企画提案事業」では、「岡山市又は公益財団法人岡山文化芸術創造が実施する他の助成制度を利用する事業」は応募できないこととなっています。詳しくは各助成制度の窓口にお問合せください。

Q4 小劇場には Horizont 幕ありますか？

A 小劇場の附属備品として Horizont 幕を備えていますので、使用可能です。常設ではありませんので、高所作業台等を用いて吊込み作業をする必要があります。作業には資格が必要な場合がありますので、詳しくはお問合わせください。

Q5 小劇場にて、舞台(アクティングエリア)の段差を上げるための必要備品はありますか？

A 平台ほか附属備品として備えている備品がありますので、ご利用いただけます。数に限りがあり調整が必要なため、プラン検討の際にご相談ください。

Q6 小劇場の音響、照明卓はどこにありますか？

A 2階のギャラリーに常設していますが、客席後方等に移動型調整卓を仮設することもできます。

Q7 小劇場の客席数はいくつです？

A 階段座席(ロールバック)を使用した場合は、168席ですが、公演内容や舞台形状に合わせて客席の配置や席数は調整が可能です。

Q8 提出書類の「申請団体等の過去の実績がわかる資料」とはどんなものですか？

A 過去に実施した公演等のチラシ、舞台写真、記録映像などを想定しています。また、開催年月日順に概要をまとめた一覧なども見やすく有効です。

Q9 チラシ記載の「応募事業の条件」に全て該当する必要がありますか？

A すべての項目が必須ではありませんが、すべての項目に意識を持った事業がのぞましく、審査のポイントになります。申請書には、企画としてPRしたい点をわかりやすく、なるべく詳しく記入ください。

Q10 事業実施者による手配が必要な音響や照明の技術スタッフを紹介していただけますか？

A 岡山県内の専門業者をご紹介することができます。ただし、プランデザインが可能なスタッフの有無や、実施時期等の条件によっては引き受けていただけない場合もあります。

Q11 物品販売として食品の販売や、会場内で飲食は可能ですか？

A 「公募プログラム2024」では、利潤を目的とした物品の販売は行えません。

また、客席内での飲食は、別途劇場施設利用に関する許可が必要です。文化芸術創造事業の内容として、食品販売や飲食物提供を計画される場合は、食品の種類や汚れ対策などの制限がありますので、応募書類の提出前に必ずご相談ください。なお、実施する内容に応じて保健所等への許可申請や届出等の手続を行ってください。